

なぜ使わなくなるの？

動画マニュアル

長	所	と	短	所
---	---	---	---	---

現場離れの理由と対策



PROLOGUE

はじめに

店舗や工場、建築現場で機械の使用方法や運営マニュアルを作成する際、文章だけでは細かい動きやコツを適切に表現するのが難しいことがあります。そのような場合、実際の作業を正確に伝えるためには、動画を活用したマニュアル作成を検討することがあります。

しかし、動画マニュアルを導入したものの、「継続できなかった」という声が聞かれる状況もあります。では、なぜ動画マニュアルの利用や社内定着が難しいのでしょうか？

この資料では、動画マニュアルを導入を検討している皆様に、どのような状況で動画を活用すべきか、動画マニュアルを利用するうえでのポイントについて詳しく解説いたします。



メリットを知る

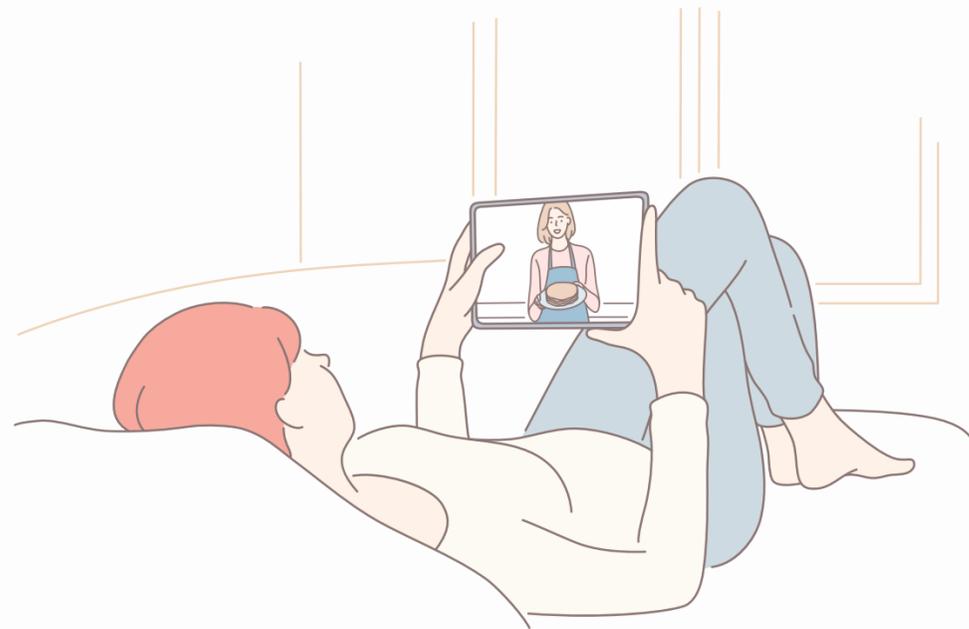
動画マニュアルの長所

細かい動き
状態の変化が伝わる



動画は静止画像や文章では伝えづらい、細かい動きや変化を視覚的に伝えることができます。このように、実際の動きや使用方法を目で見ることで、理解が深まり、より実践的なスキルや知識の習得が可能です。

受動的に
閲覧できる



動画マニュアルを見る際、ユーザーは受動的に視聴することができます。文章や書籍の場合、積極的に読み進める必要があるため、集中力や時間が必要ですが、動画は視聴だけで情報を吸収できるため、より効率的な学習が期待できます。

言語の壁を越えて
理解できる



動画は特定の言語に依存しないため、異なる言語を話す人々にとっても理解しやすく、情報の共有や普及が容易です。これにより、外国籍の方々に対しても効果的に教育や情報提供を行うことができます。

飲食店・店舗

動画マニュアル 利用シーン



推奨する理由

- 料理の手順や調理法を実演する必要がある
- 接客の仕方やサービスマナーのトレーニングが重要
- 店内作業など細かい動きを伝える必要がある

サンプル

店舗運営マニュアル

- 開店手順マニュアル
- 清掃マニュアル
- 締め作業マニュアル

POSレジマニュアル

- レジ操作マニュアル
- 在庫管理マニュアル
- 売上集計マニュアル

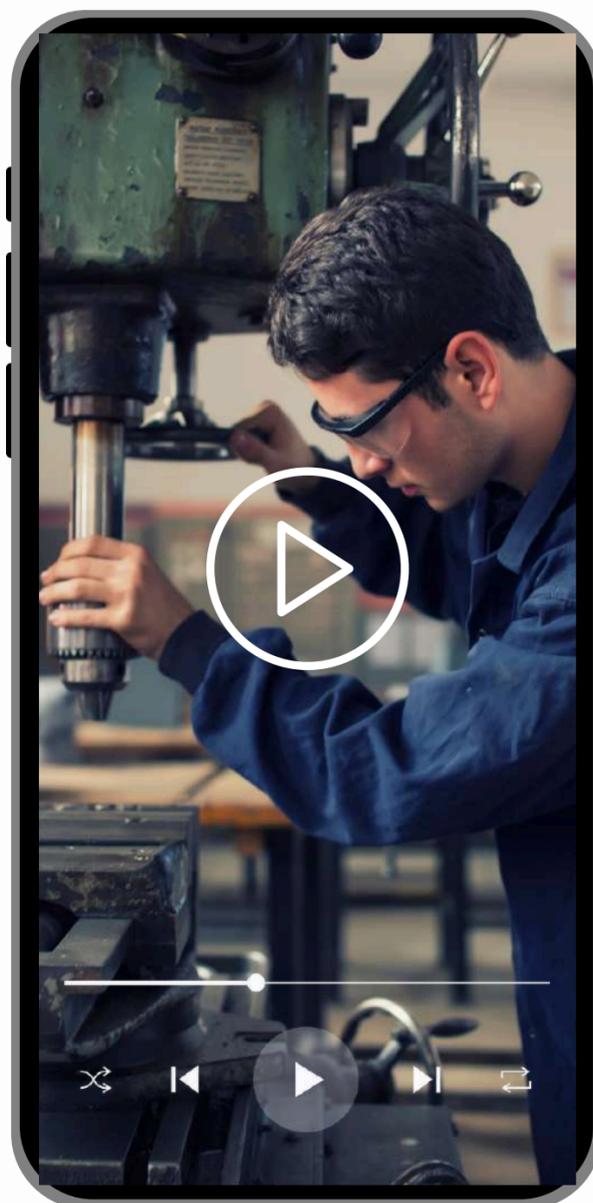
スタッフトレーニング

- 新入社員研修マニュアル
- マインド育成マニュアル
- 販売技術マニュアル



工場・製造現場

動画マニュアル 利用シーン



推奨する理由

- ✓ 加工や機械操作など細かな動きや状態変化が多く存在する
- ✓ 安全手順や危険な作業の回避方法を確実に伝える必要がある
- ✓ 日本語が分からない作業者も業務をしていることがある

サンプル

作業手順マニュアル

- 機械操作手順マニュアル
- 組立作業手順マニュアル
- 測定・検査手順マニュアル

機械操作マニュアル

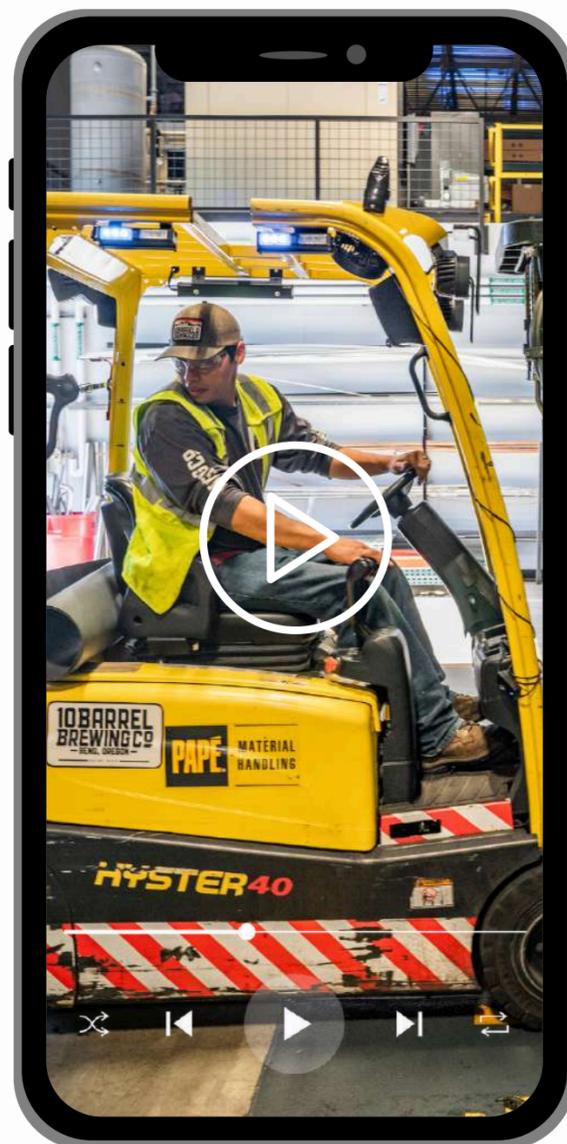
- 機械設定マニュアル
- トラブルマニュアル
- メンテナンスマニュアル

生産工程マニュアル

- 製品製造手順マニュアル
- 製品仕様書管理マニュアル
- 生産計画立案マニュアル

物流・建築現場

動画マニュアル 利用シーン



推奨する理由

- ☑ フォークリフトや機械操作など細かな動きや状態変化が多く存在する
- ☑ 安全手順や危険な作業の回避方法を確実に伝える必要がある
- ☑ 日本語が分からない作業者も業務をしていることがある

サンプル

在庫管理マニュアル

- 在庫最適化マニュアル
- 在庫管理システムマニュアル
- リードタイム管理マニュアル

倉庫管理マニュアル

- 倉庫レイアウトマニュアル
- 入出庫管理マニュアル
- 業務フロー管理マニュアル

車両管理マニュアル

- 車両点検・整備マニュアル
- 車両洗淨・保管マニュアル
- 燃料管理マニュアル

デメリットを知る

動画マニュアルの短所

作成・編集に
時間とコストがかかる



動画マニュアルを作成および編集するには、専門的な知識と技術が必要です。内容を正確かつ分かりやすく伝えるために、音声編集やアニメーションなどが必要な場合があります。そのため、手間のかかる作業となります。

閲覧に時間がかかり
業務に影響がでる



動画进行处理するには、テキストよりも時間がかかります。動画を視聴する場合は、十分な視聴時間と利用者の忍耐が必要とされることもあります。

更新作業の
負担が大きい



製品やサービスの改善や新情報の発表に伴い、マニュアルの更新が必要になることがあります。しかし、動画の場合は、再撮影や再編集が必要になり、膨大な時間とコストがかかります。

作成のポイントを知る

動画マニュアルの改善点

ポイント

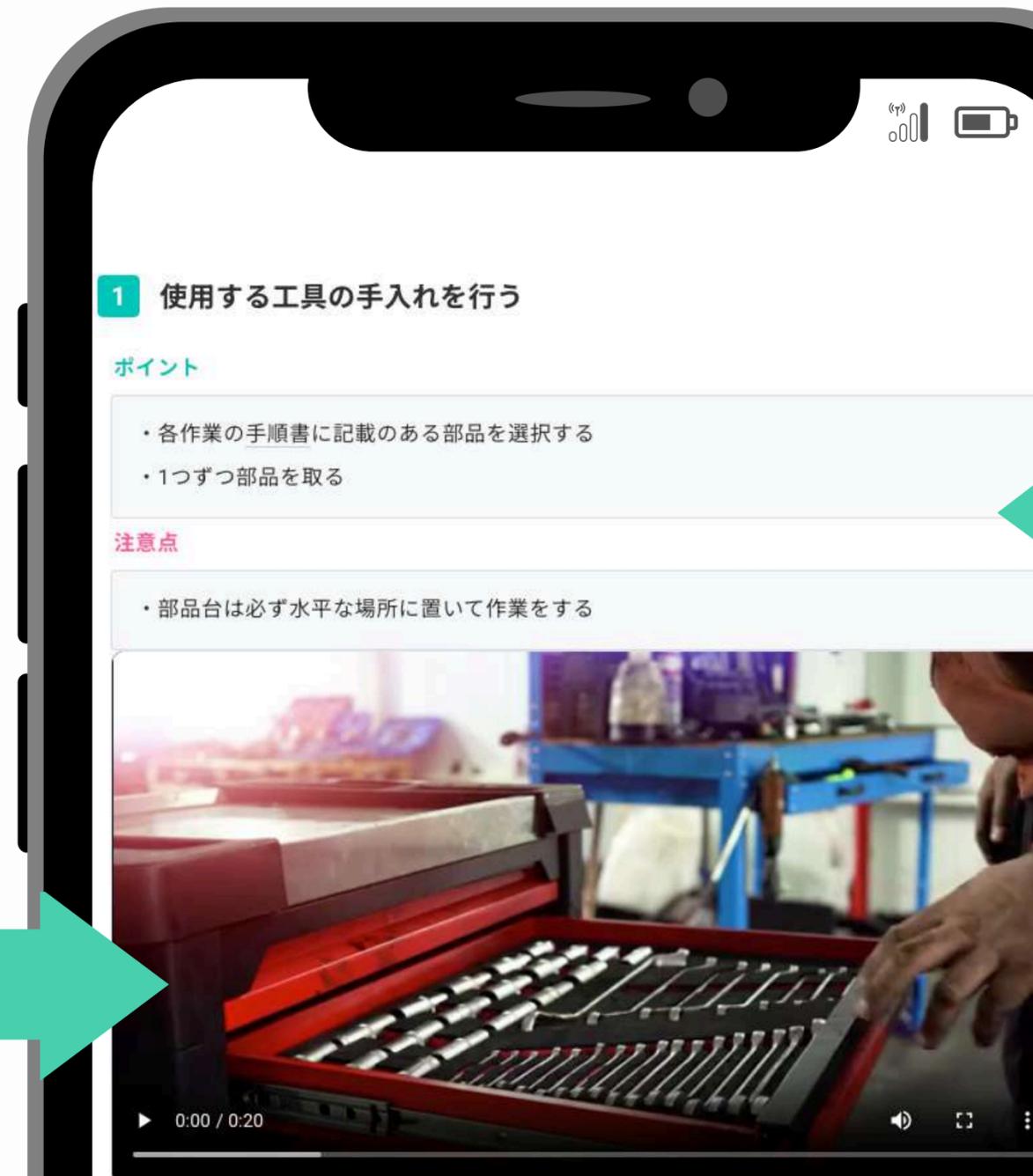
1 動画は撮影してアップロードするだけ。編集はしない！

編集をせずに動画を埋め込むことで、マニュアルに更新があった場合でも、手間をかけずに対応することができます。

ポイント

2 10~20秒程度の短い動画を「手順毎」にアップロードする。

必要な作業の動画だけを20秒程度で確認できるようにすることで、作業中に業務の一部を部分的に確認できます。



ポイント

3 動画に文字などは入れない。文字などは動画と別に記載

動画の外側にテキストで補足を入れることで、字幕の編集をする必要がなくなり、動画を見なくてもまずはテキストで要点を掴むことができます。

長所と短所をふりかえる

動画マニュアル活用まとめ

デメリット

作成・編集に時間かかる

閲覧に時間がかかる

更新が大変

メリット

細かい動きや
状態の変化が伝わる

受動的に閲覧できる

言語の壁を越える
ことができる

対策

字幕に入りたい文言を
動画外に記載する
編集はしない

10秒程度の短い動画を
手順毎にアップロードする

撮影して編集をせずに
アップロードするのみ

動画マニュアル専用ツールの解約に至る背景

動画マニュアル なぜ続かないのか？

1. リソースの不足

動画制作は時間とコストがかかります。専門的なスキルを持つスタッフや適切な機材、ソフトウェアが必要であり、これらのリソースが不足している企業では、動画マニュアルの作成と維持が困難になります。特に小規模企業や初期段階の企業では、これが大きな障壁となることがあります。

2. 維持・更新の課題

技術の進化や業務プロセスの変更に伴い、動画マニュアルは定期的に更新が必要です。しかし、一度作成した動画の編集や再撮影には相応の労力が必要で、これが適切に計画されていない場合、更新作業が後回しにされがちです。

3. スキルとトレーニングの不足

動画制作には特定の技術的スキルが必要ですが、これらのスキルを持つスタッフが常にいるとは限りません。また、スタッフに適切なトレーニングを提供することも、コストと時間の面で課題となります。

4. 利用者のフィードバックの欠如

動画マニュアルが実際に役立っているかどうかのフィードバックを収集、分析することは、その有効性を評価し、必要に応じて改善するために重要です。しかし、このプロセスが欠けている場合、動画マニュアルの内容が受け手にとって有用でない可能性があり、その結果、更新の優先度が下がる可能性があります。

5. 戦略的な計画の不足

動画マニュアルの導入と維持には、明確な戦略と計画が必要です。目標設定、リソース配分、スケジューリング、成果の評価などが組み込まれていない場合、プロジェクトは中途半端に終わるか、目的を果たさないまま終了する可能性が高くなります。

動画マニュアルの運用を知る

動画マニュアル 続けるための対策

リソース管理

リソース管理は、動画マニュアルの品質と持続可能性に直接影響を与えます。以下のステップで効率的なリソース管理を行います。

予算の計画

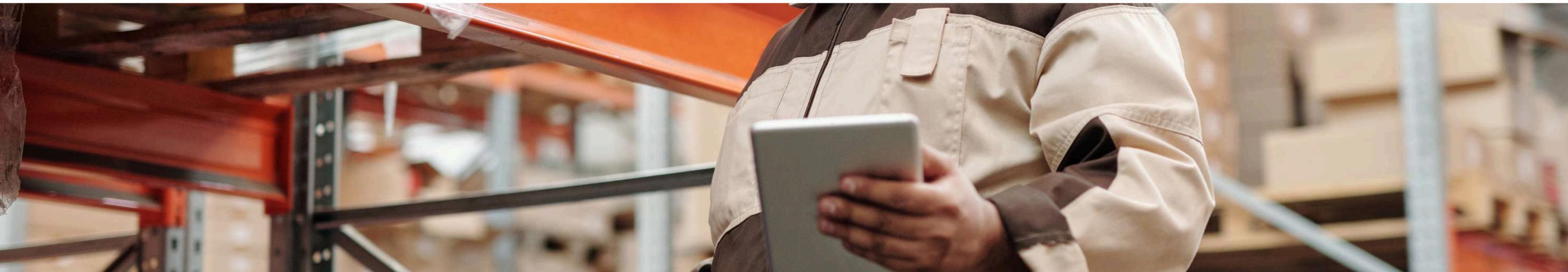
動画制作に必要な予算を事前に計画します。機材購入、ソフトウェアライセンス、必要な人員のコストを見積もります。

人材の確保

内部リソースが不足している場合は、フリーランスのビデオエディターやプロダクション会社と契約を検討します。これにより、高品質の動画を確実に制作できます。

機材とソフトウェアの選定

コストパフォーマンスの高い撮影機材と編集ソフトウェアを選びます。また、クラウドベースの動画編集ツールを利用することで、リモートでの共同作業が容易になります。



動画マニュアルの運用を知る

動画マニュアル 続けるための対策

定期的なレビューと更新プロセスの設定

動画マニュアルは定期的にレビューし、内容の現状に即した更新が必要です。

スケジュールの作成

動画のレビューと更新のためのスケジュールを作成し、組織内で共有します。例えば、半年に一度のレビューを実施し、必要に応じて更新作業を行います。

変更管理プロセス

新しい製品のリリースやプロセスの変更があるたびに、影響を受ける動画マニュアルを特定し、迅速に更新します。

責任者の指定

動画のレビューと更新を管理する責任者を明確に指定します。この責任者は、計画の実行と進捗の監視を担当します。



動画マニュアルの運用を知る

動画マニュアル 続けるための対策

スタッフのトレーニングと支援

適切なトレーニングと支援があれば、内部スタッフも効果的に動画制作に参加できます。

トレーニングプログラム

ビデオ撮影、音声録音、編集技術に関するトレーニングを提供します。オンラインコースやワークショップを利用してスキルアップを図ります。

ツールとリソースの提供

スタッフが使用するビデオ制作ツールやガイドラインを提供し、質の高い動画制作を支援します。



動画マニュアルの運用を知る

動画マニュアル 続けるための対策

フィードバックの活用

利用者からのフィードバックは、
動画マニュアルの効果を評価し、必要な改善を行う上で不可欠です。

フィードバックの収集

視聴者から直接、またはオンラインフォームを通じてフィードバックを収集します。

分析と反映

収集したフィードバックを定期的に分析し、動画マニュアルの内容やフォーマットの改善に活用します。



本当に動画マニュアル必要ですか？

マニュアルを動画にする必要があるかの判断基準

①目的の明確化

動画を使用する目的をはっきりさせます。たとえば、新入社員のオリエンテーション、安全トレーニング、あるいは製品のデモンストレーションなど、視覚的に示すことが効果的な内容が適しています。

②視聴者のニーズ

対象となる視聴者がどのような情報を求めているか、またはどのフォーマットが最も役立つかを考慮します。操作手順や機械の使い方をする場合、動画が直感的に理解しやすいかもしれません。

③コンテンツの適性

動画がその情報を伝えるのに本当に適しているかどうかを評価します。動作やプロセスを示す必要がある場合や、実際の使用シーンを示すことで理解を深められる内容は動画が適しています。



本当に動画マニュアル必要ですか？

マニュアルを動画にする 利用シーンを検証する

①プロセスの複雑さ

手順が複雑で、文字だけでは伝わりにくい場合は動画が有効です。
例えば、機械の組み立てや修理手順などが挙げられます。

②緊急性とアクセスの容易さ

緊急時の対応手順など、すぐに理解して行動に移す必要がある情報は、動画でシンプルに解説すると効果的です。

③学習スタイルの多様性

視覚的な学習が得意な人には動画が、詳細な文書を好む人にはテキストが適しています。

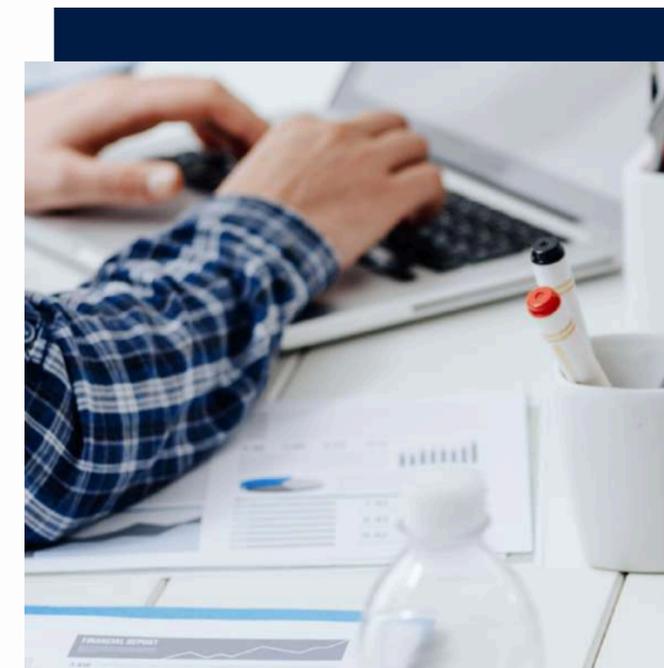


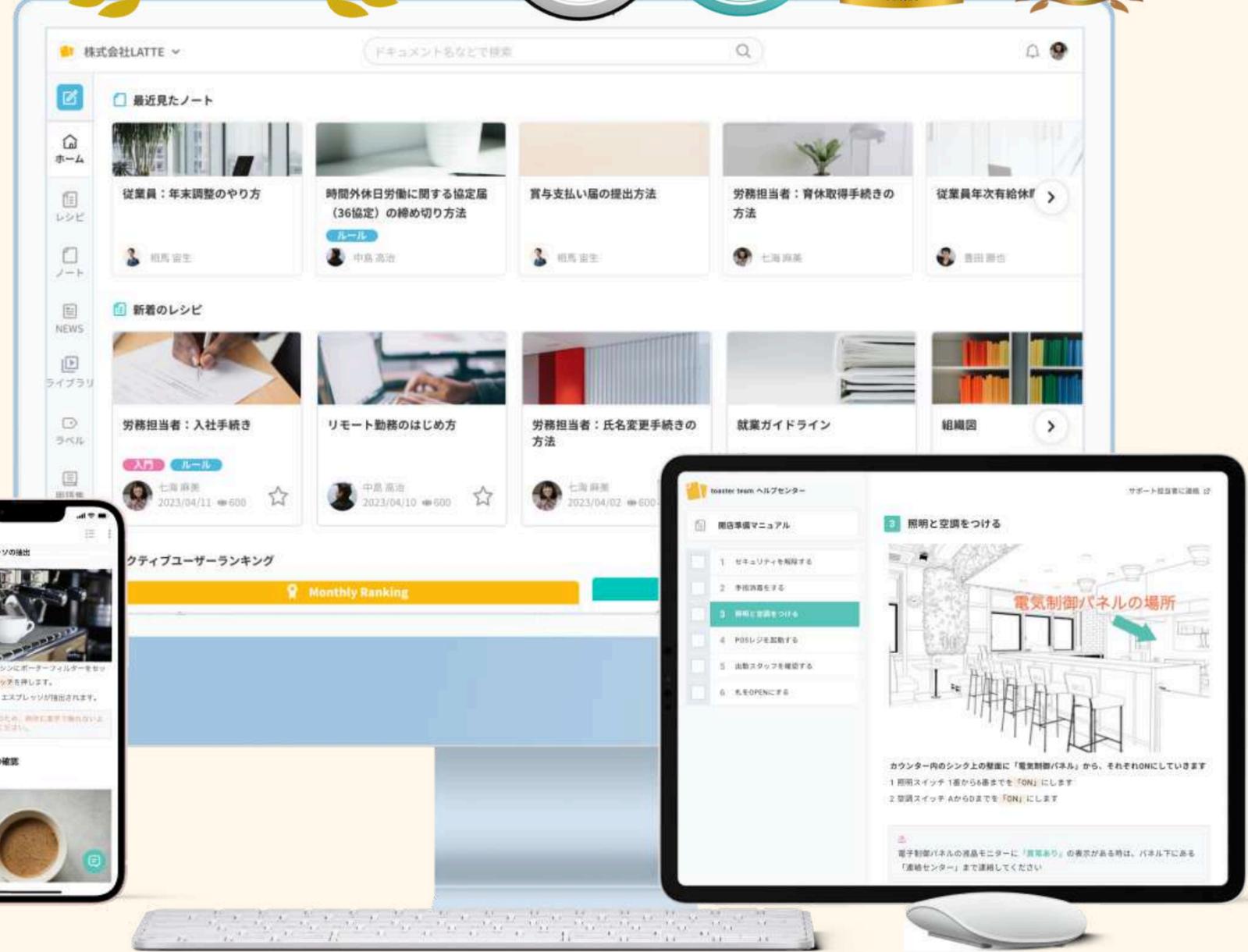


まとめ

動画マニュアルは、その直感的な理解やアクセシビリティなどのメリットを活かして、多くの場面で有効に利用できますが、コストや更新の手間、技術的な問題などのデメリットも理解し、対策を講じることが重要です。

動画マニュアルはすべての業務マニュアルをカバーできるメディアやアプローチ方法ではありません。そのため、業種や利用シーンに応じて、現場で働く人たちが求めるマニュアルの適切なフォーマットとして何が大切なのか、またそれは他部署や全社展開と社内で広がっていく際に、汎用性があるのかなども踏まえたうえで、検討しましょう。





未経験者・新人・アルバイトが短期間で活躍！

即戦力人材に育てる マニュアル作成ツール



【サービス名変更のお知らせ】「トースターチーム」は2025年4月18日「ヘルプドッグ マニュアル」に変更いたします

トースターチーム

トースターチームは
マニュアルの作成・整理が
誰でも簡単にできるAIマニュアル作成ツール

マニュアル・動画マニュアル・用語集など
業務に必要なノウハウと知識を チームで活用できます

マニュアル

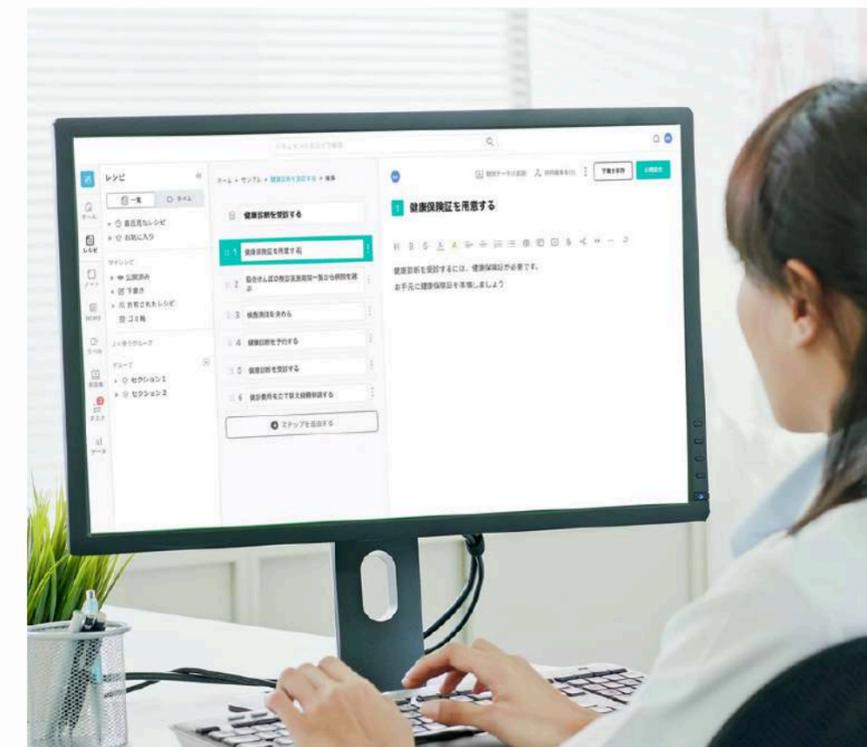
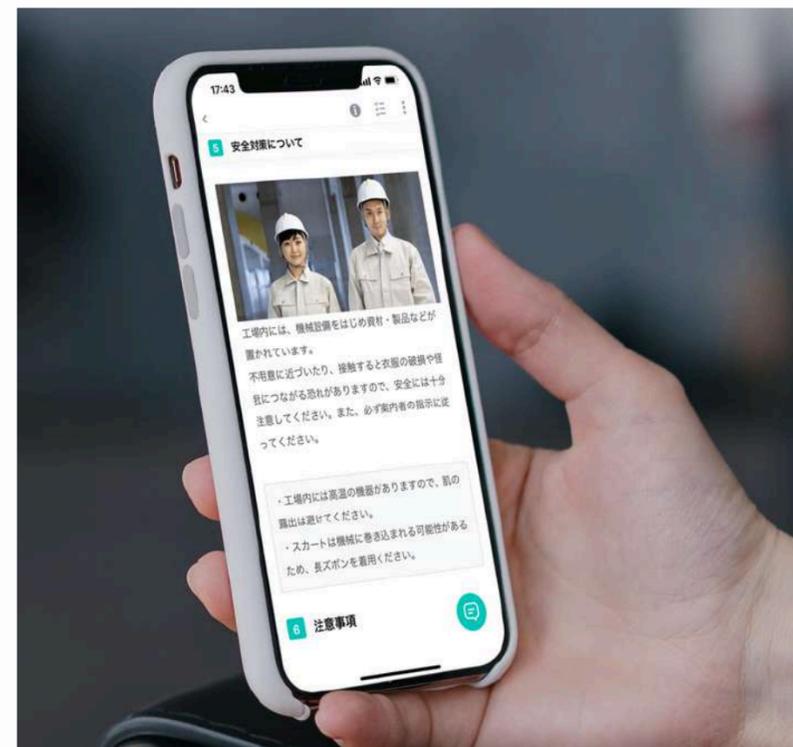
ステップ構造による分かりやすいマニュアルを
マニュアル未経験者でも短時間で綺麗に作成できます

動画マニュアル

スマホで撮影した動画やパソコンの画面をそのまま録画した
動画など、2種類の動画マニュアルを作成できます

用語集

社内用語や専門用語を社内版Wikipediaのように登録でき、
作成したマニュアルに自動で解説表示に対応します



Point
01

ラクラク、かんたん
AIがマニュアル作成



欲しいマニュアルの名前を入力すれば、
AIが自動でマニュアルを下書き。
あとは、編集作業するだけです。

Point
02

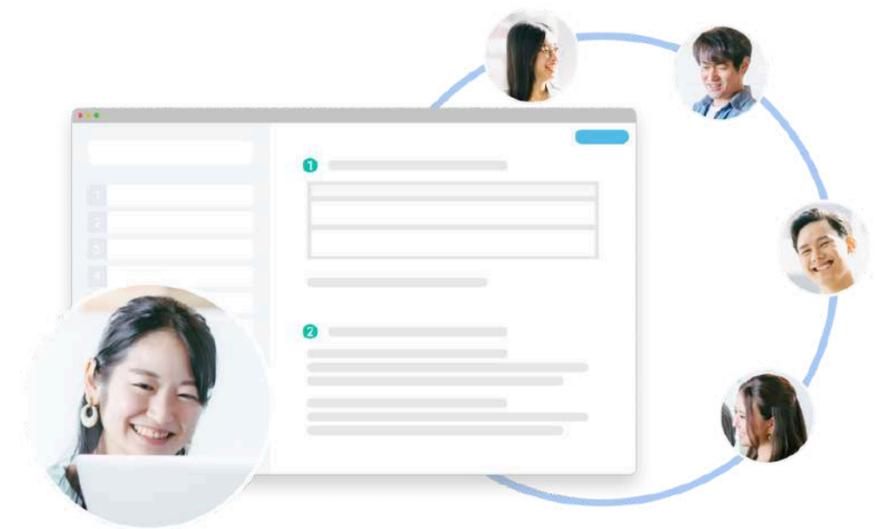
サクッと、見つかる
マニュアル一覧



グループごとのマニュアル整理や、
マニュアル毎にラベル管理できるため、
必要なマニュアルをすぐに利用できます。

Point
03

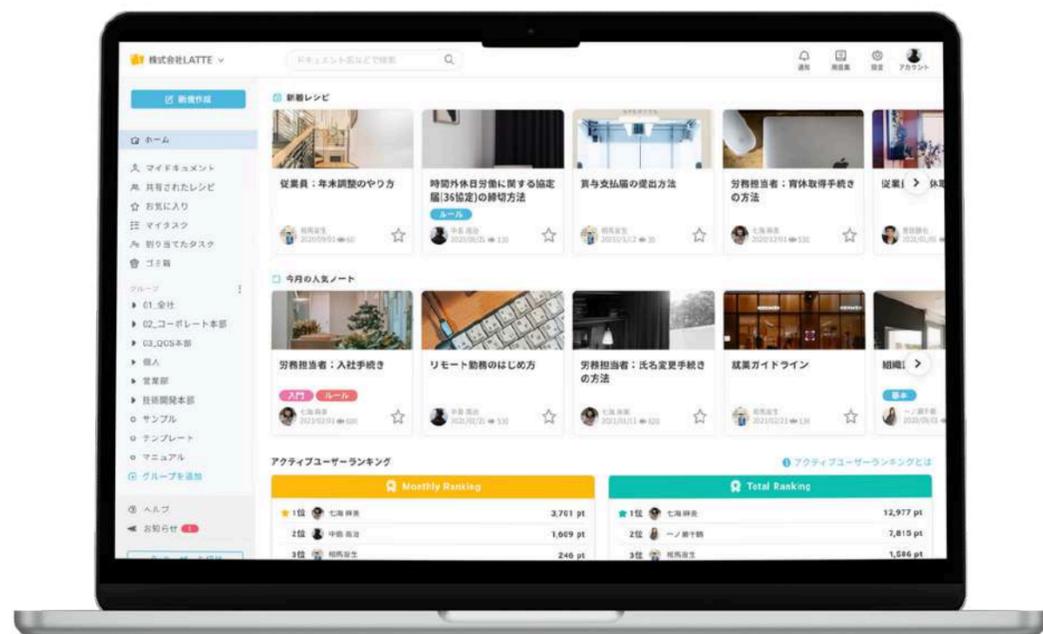
ポチッと、社外に
マニュアル共有



マニュアルは、社外にも共有できるので、
ファイルでマニュアルを配る手間がかかりません

トースターチーム

オフィス・店舗、現場など
必要な時にいつでも、どこでも
マニュアル利用できます



パソコン

大画面を生かして
マニュアルの作成や整理、
オフィスでのご利用に最適



スマートフォン

「工場や店舗で利用したい」
「従業員ひとりひとりに配りたい」
いつでも利用したい場合に最適



タブレット

「店舗に1台設置したい」
「大きな画面で閲覧したい」
大画面での閲覧や操作に最適



「はじめての社内マニュアル作成ツール」に選ばれています

	トースターチーム	マニュアル専用ツール	動画マニュアル専用ツール	ノート作成ツール	社内FAQツール
	マニュアル整備に必要な機能が低価格で揃っている	型化されたマニュアル共有に最適 動画を使ったマニュアルに不向き	動画によるマニュアル整備に最適 編集や作成の工数がかかる	自由な情報共有に最適 型化されたマニュアルは不向き	社内の情報共有に最適 掲示板形式が多く 共有できる情報量が少ない
マニュアル作成	● ステップごとに作成	● ステップごとに作成	○ ステップごとに作成	×	×
パソコン画面録画 動画マニュアル	●	×	●	×	×
現場・店舗での 動画マニュアル	○	×	●	×	×
スマホ・タブレット 対応	●	●	●	●	●
QRコード対応	●	●	×	×	×
自動翻訳	● 100越の言語が対象	×	●	×	×
ご利用料金	9万円以下	9万円以下	10万円以上	9万円以下	10万円以上

トースターチーム

導入企業2000社の実績！

無料ダウンロード お役立ち資料集

<https://toaster.how/resources/>

上記をクリック！



トースターチーム

ワードやエクセル
パワーポイントによる

マニュアル作成の
問題点と解決方法



トースターチーム

これだけ押さえよう！

新人教育マニュアル
作り方と運用のポイント

2024年版



トースターチーム

マニュアル作成で
押さえるべき

6つのポイント

2024年版



トースターチーム

どう定着させる？
職場で飛び交う
社内用語の管理術

2024年版



トースターチーム

なぜ使わなくなるの？

動画マニュアル

長所と短所

現場離れの理由と対策



社内マニュアルで
会社の業績を変える！

実践

社内マニュアル
最新2024年版
改善ポイント4選

トースターチーム

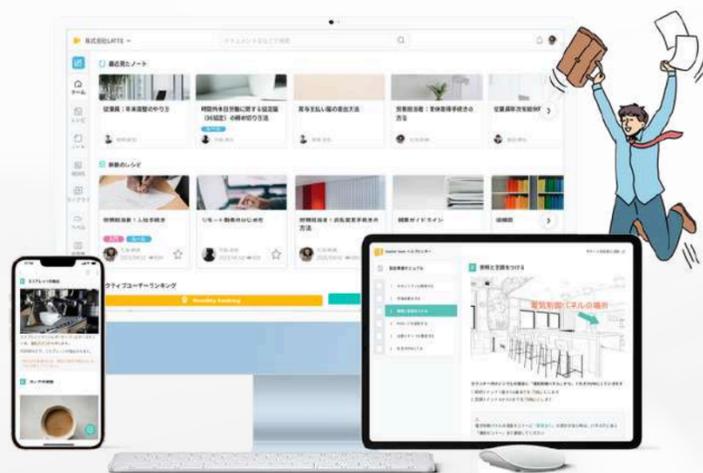


無料お試し

トースターチームを50名まで
7日間無料でお試しいただけます！

当社のウェブサイトもしくは
下記のURLからお申し込みください

<https://toaster.how/forms/trial/>



お役立ち資料

累計導入2,700社実績の
当社が分析した資料を無料提供！

当社のウェブサイトもしくは
下記のURLからお申し込みください

<https://toaster.how/resources/>



無料オンライン商談

トースターチーム導入のご相談や
デモのご依頼など。オンラインにて
ご説明いたします。

下記のURLからお申し込みください。

<https://meetings.hubspot.com/takeda19/60min>



トースターチーム

検索



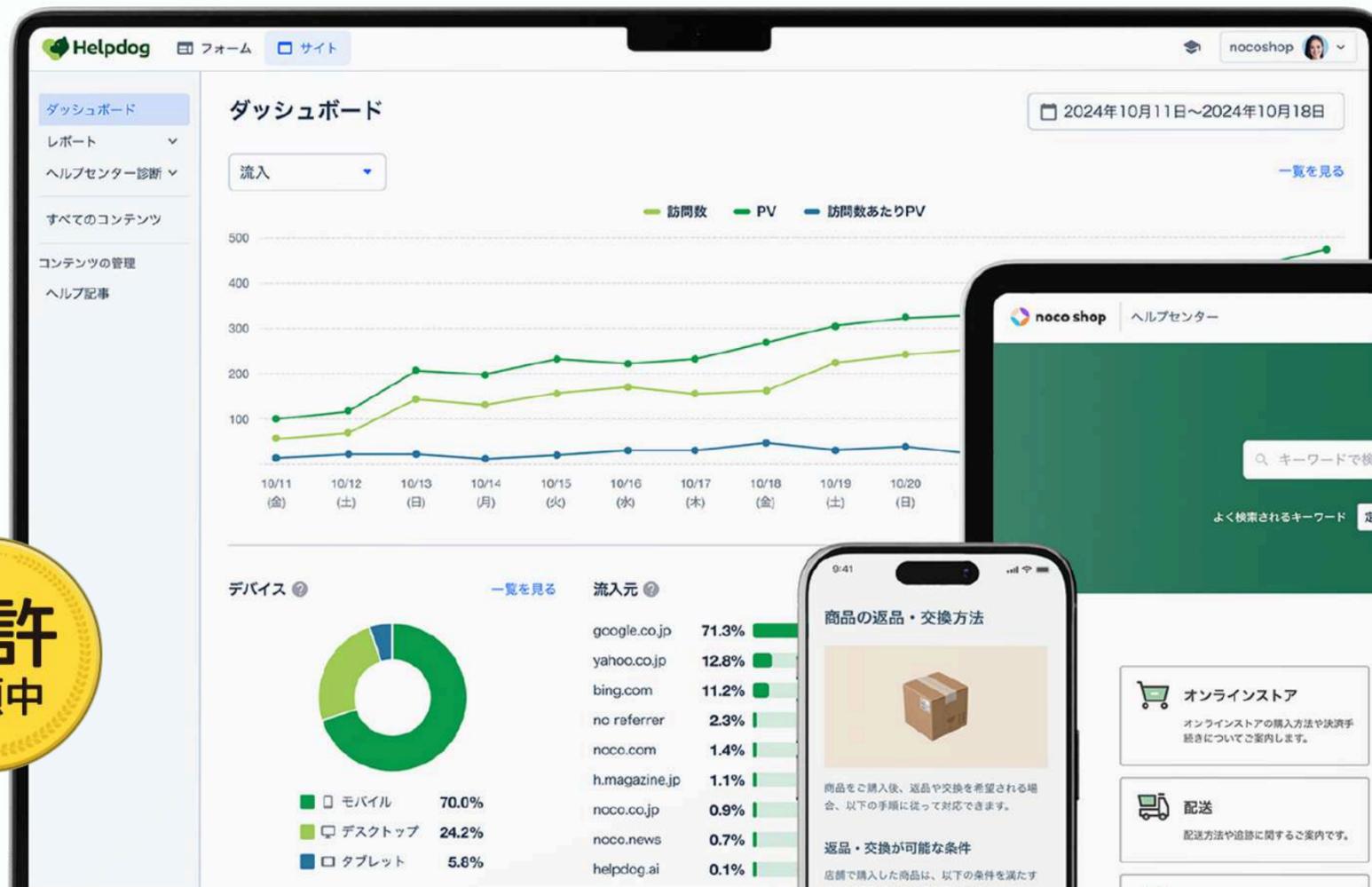
050-1791-5550

受付時間：10:00～17:00（土日祝祭日除く）

NEW

FAQサイトやチャットボット導入したのに、お問い合わせが減らない...

問い合わせとカスタマーサポートコストを削減する 次世代ヘルプセンター&FAQ



特許
出願中

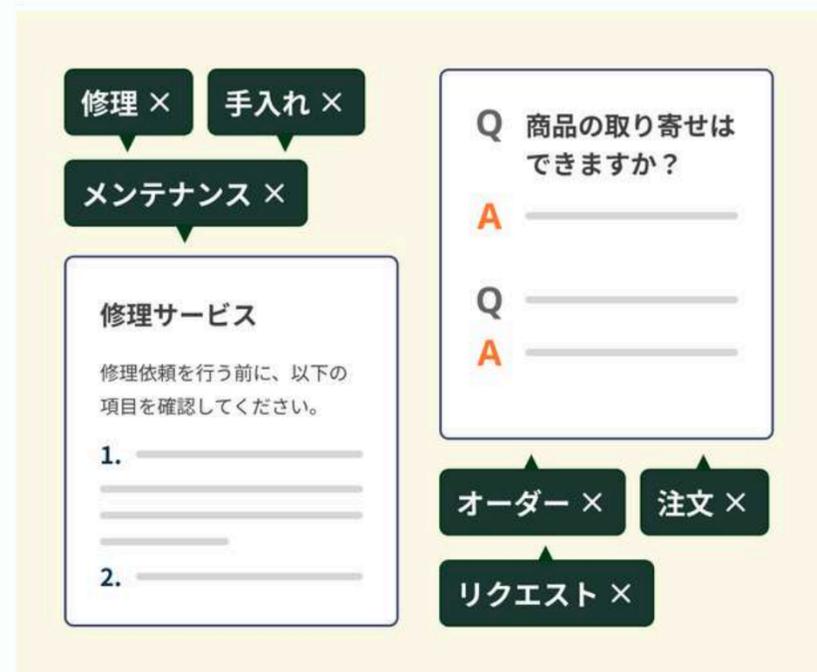


検索が得意な人も、検索が苦手な人でも 顧客の「知りたい」がすぐに見つかるシステムです



お問い合わせを未然に防ぐ仕組みを内製化し カスタマーサポート業務の負担とコストを削減します

① 作成・公開

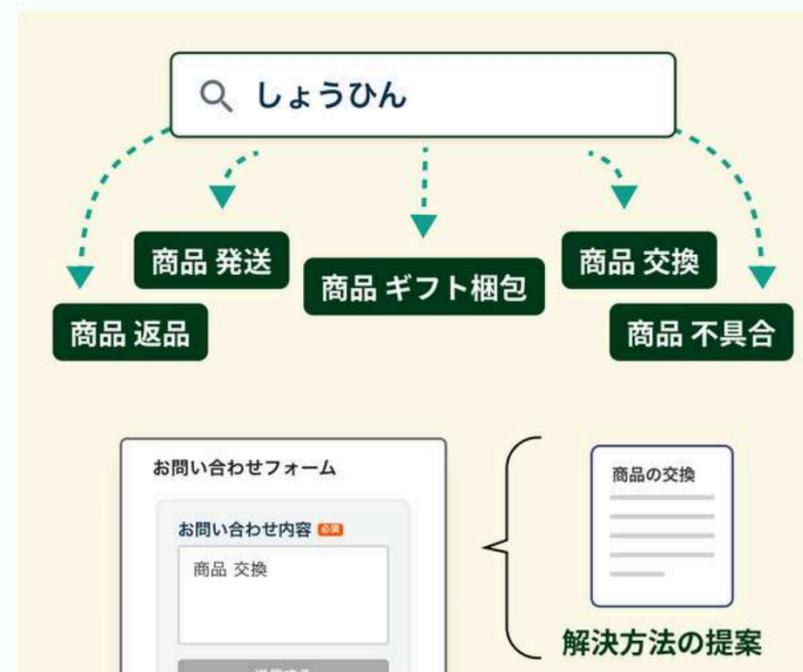


ヘルプセンター作成・公開

フォーム作成・公開

Google検索対応

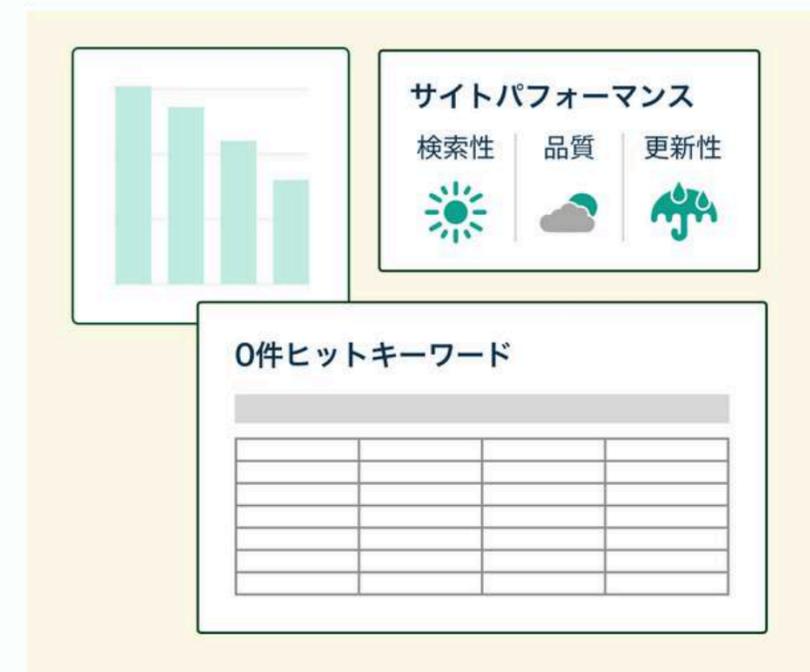
② お客様接点の自動化



先回りスマート検索

フォーム連携

③ 分析・診断・改善



解析レポート

ヘルプセンター診断

無料オンライン相談

ヘルプドッグ導入のご相談や
無料デモのご依頼など、
オンラインにてご案内いたします。

下記リンクよりお申し込みください。

<https://meetings.hubspot.com/takeda19/hd>



動画コンテンツ

ヘルプドッグの製品デモ動画
およびトレーラーを
YouTube公式チャンネルで公開中です。

ぜひご参照ください。

<https://youtu.be/fB-y-DDrDnA?si=-EncENm-PlLeDVQE>



050-1791-5550

受付時間：10:00～17:00（土日祝祭日除く）



ヘルプドッグ

検索

Company Information

noco株式会社

設立	2017年 5月12日
代表者	代表取締役 堀辺 憲
本社所在地	東京都中央区日本橋小舟町8番13号
資本金	7,606万円（資本準備金含む）
主要銀行	みずほ銀行・三井住友銀行・Paypay銀行
事業内容	セルフサポートシステム「ヘルプドッグ」 AIマニュアル作成ツール「トースターチーム」 クラウドサービス、アプリ開発および運営
資格・認証	情報セキュリティマネジメント 認定基準：ISO/IEC 27001:2013 / JIS Q27001:2014 経済産業省情報処理支援機関 認定



企業サイト <https://nocoinc.co.jp>

採用サイト <https://nocoinc.co.jp/recruit/>



東洋経済新報社
「すごいベンチャー2023」に選出されました